

# 図書館活用シリーズ⑨ 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリーの 利用方法

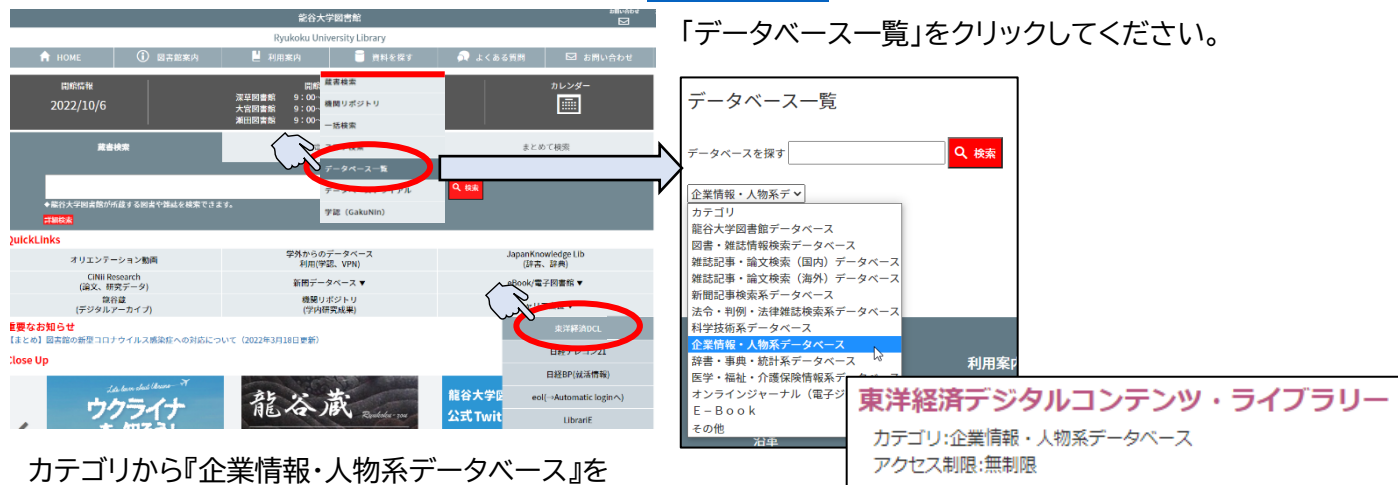
作成：龍谷大学深草図書館 2022年10月

## 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー(東洋経済 DCL)とは

東洋経済新報社が刊行する経済・企業情報誌をオンラインで検索・閲覧できるサービスです。  
代表的なものとして、『週刊東洋経済』『業界地図』『会社四季報』『就職四季報』が挙げられます。

## 利用方法

図書館ホームページの「Quick Links キャリア支援: [東洋経済 DCL](#)」、もしくはメニューの「資料を探す」から「データベース一覧」をクリックしてください。

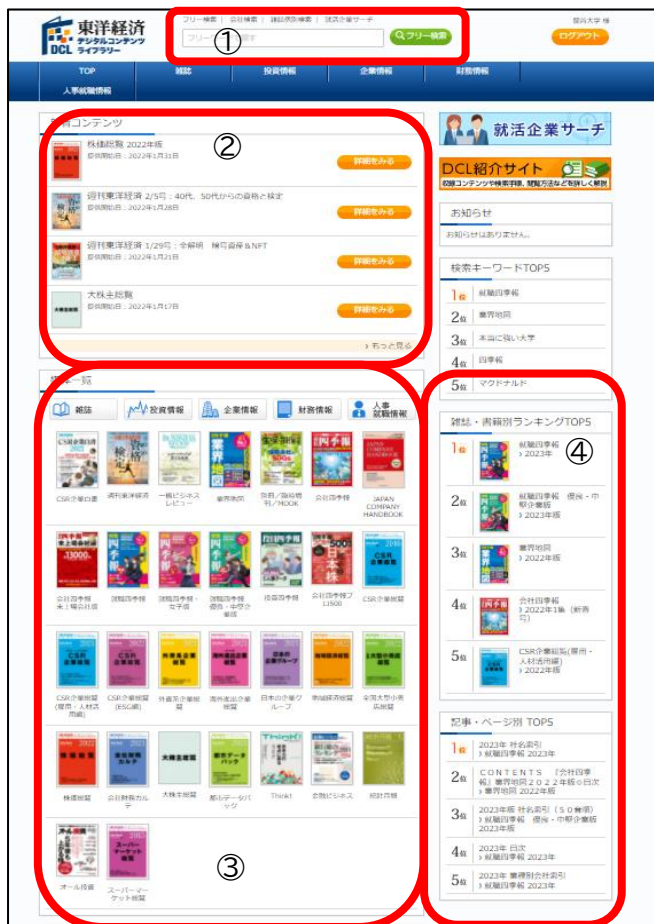


カテゴリから『企業情報・人物系データベース』を選択し、赤色の検索ボタンをクリックしてください。

「東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー」を選んでログインしてください。

※学外からご利用の場合は、「図書館活用シリーズ①学外からのデータベース利用方法」をご参照ください。

## 検索方法



### ①フリー検索

閲覧できる媒体を全て対象にした一括横断検索です。

〈会社検索〉

会社名/証券コードで検索することができます。

『会社四季報』をはじめ、企業情報に関する媒体から検索できるので、一つの会社を様々な方面から調べることができます。

〈雑誌個別検索〉

東洋経済 DCL で閲覧できる雑誌を検索できます。

テーマなどが決まっている場合、媒体ごとに絞り込みができるようになっています。

〈就活企業サーチ〉

雇用関係のデータが掲載されている媒体の最新号を、一括で横断検索できます。

### ②新着コンテンツ

最新の記事が表示されます。

### ③媒体一覧

東洋経済 DCL で閲覧できる媒体が一覧で表示されています。

### ④各ランキング

検索キーワード/雑誌・書籍別/記事・ページ別のランキング TOP5 が確認できます。

## お役立情報:『会社四季報』の利用方法

今回は、TOP ページの媒体一覧から『会社四季報』をクリックして閲覧します。

『会社四季報』の中でも、条件を選択/キーワードを入力して詳細検索が出来ます。

- ① 出版年/巻号を指定します。
- ② 記事一覧にある企業名をクリックすると、記事が PDF ファイルで閲覧できます。  
※希望の企業が決まっている場合は、詳細検索で検索してください。
- ③ PDF/ VIEWER にて閲覧形式を選ぶことができます。

### PDF DL

PDF ファイルを閲覧できます。



### VIEWER

電子雑誌のように見ることができます。



### その他:TEXT

文章のみの表示で閲覧できます。



## お役立情報:就活企業サーチ

TOP ページ上部からでも、左側のアイコンのクリックでも利用できます。

新しい情報を入手したいときに最適です!

就職活動に活用してもらうため、「就活企業サーチ」では、対象媒体の各誌最新号を検索情報源としています。会社名だけでなく、キーワード、都道府県、業種、売上等も選択できます。検索対象の媒体も選べるので、必要な情報に応じて絞り込めます。

## お役立情報:フリー検索で多方面から情報収集

検索結果が媒体ごとに画面の下に表示され、様々な情報が一度に収集できます。龍谷大学図書館に所蔵がある資料でも、東洋経済 DCL で閲覧できることを知っていたら、資料集めの幅が広がりますので、ぜひご活用ください。

検索結果が媒体ごとに画面の下に表示され、様々な情報が一度に収集できます。龍谷大学図書館に所蔵がある資料でも、東洋経済 DCL で閲覧できることを知っていたら、資料集めの幅が広がりますので、ぜひご活用ください。